

共産、民主、社民など野党代表が決意を表明 戦争法は必ず廃止へ！ 埼玉総行動(3/6)に1万人余



オール埼玉総行動で「9条こわすな！戦争させない」とアピールする参加者＝6日、さいたま市大宮区(しんぶん赤旗より)

6日(日)、さいたま市大宮区の鐘塚公園で、「安保関連法廃止！立憲主義を取り戻す3・6オール埼玉総行動」が開かれました。集会は、1万人をこえる人々が集まり、憲法違反の戦争法(安保関連法)を廃止させようとの熱気にあふれました。

参加者は「9条こわすな」などのプラカードを掲げ、戦争法廃止を求める2000万署名に全力で取り組むとの集会アピールを確認しました。

小出重義(弁護士)実行委員長が主催者あいさつ、埼玉弁護士会の大倉浩前会長と連合埼玉の佐藤道明事務局長、埼玉労連の穴戸出事務局長が後援団体としてあいさつ。穴戸氏は、「2000万署名をやりきり、世論を広げ、安倍政権を追い込もう」と訴えました。

そのあと、女性や高校生、大学の准教授ら6人の市民がリレートーク。高校2年生は「野党5党は安保法制廃止法案を勇気を持って提出した。私たちも勇気を持ってすすもう」と呼びかけ、大きな拍手と歓声に包まれました。

日本共産党、民主党、社民党、生活の党の野党の代表が決意表明。維新の党もメッセージを寄せました。共産党の穀田恵二国対委員長は「安倍政治を許さない、戦争法を廃止させるため、政党の違いを乗り越え、共同してたたかおう」などと力強く訴えました。アクティビスト(行動主義者)のミサオ・レッドウルフさんと、中野晃一上智大学教授がゲストスピーチ。集会後、参加者は3コースに別れ、市内をパレードし、沿道の市民に訴えました。

みなさまのご支持を
日本共産党へ

集会参加者に手を振り、激励する伊藤氏
定数3の埼玉選挙区では伊藤岳を押し上げ、自民・公明を少数派に追い込み、戦争法廃止の新しい政府実現へ、政治の転換を実現しましょう。



「オール埼玉総行動」。共産、民主などの代表がいつしよに登壇。戦争法安保関連法廃止へ、野党が共闘し、市民とがっちりスクラム。集会は戦争法廃止へ、大きな力を与えてくれました。
夏は、アベ暴走政治VS野党十市民という対決構図です。戦争法廃止へ、比例代表では「日本共産党」の躍進、

参院埼玉選挙区予定候補
党県民運動委員長 **伊藤 岳**

力あわせ、戦争法廃止、立憲主義回復へ

あなたの声をぜひ、お寄せください。

日本共産党埼玉県委員会

☎048-658-5551 Web <http://jcp-sai.jp>

新埼玉

日本共産党の見解を紹介します

2016年3月号外 発行/日本共産党埼玉県委員会 さいたま市大宮区北袋町1-171-1 tel.048-658-5551